

こどもたちの日常に読書を!

「1日20分読書」運動 ~本がひらく わたしの未来~



子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないものです。

本に触れる機会を整え、家族みんなで読書を楽しむことで、子どもの読書習慣を育みませんか。

読書の世界を 広げよう

同じ空間で読書をする
ことで、読書好きになって
ほしいな。

いろいろな本を身近な
ところに置くことから始め
てみようかな。



ジャンルを問わずに、いろ
いろな本や同じ本を繰り返
返し読んでみようかな。

地域の図書館(室)を
活用して、子どもの興味や、
年齢に合った本に出会いた
いな。

幼児期 小学校低学年

- 絵本の読み聞かせをする。
- 居間に2・3冊の本や絵本を置く。
- 読み聞かせ会やお話会に参加する。



小学校中学年期 小学校高学年

- 読書をする時間を決める。
- 一緒に本を選ぶ。
- 疑問に思ったことを、子どもと一緒に本で調べる。



中学校期 高等学校期

- 同じ本を読み、話題にする。
- 様々なジャンルの本を一緒に楽しむ。
- 将来の夢や進路に関わる本を、子どもと一緒に読む。



鹿児島県では、「1日20分読書」運動を実施するとともに、「本がひらく わたしの未来」をキャッチフレーズに読書活動を推進しています。

「1日20分読書」運動とは、「全ての子どもが1日に少なくとも合計で20分程度の時間、読書に親しみましょう。」という運動です。



しょうがっこうていがくねん ねんせい
小学校低学年(1・2年生)のみなさんへ



ほん よ
 本を読むと、よいこといっぱい! 「**ことばがふえる!**」
 かんが ちから
 「**考える力がぐんぐんアップ!**」 「**ワクワクがいっぱい!**」
 きょう ほん せかい
 さあ、今日も本の世界にでかけよう!

どくしょ せかい うち としょかん ひろ
読書の世界をお家から図書館へと広がっていきよう!

よ き
読み聞かせ

うち ひと せんせい よ き
 お家の人や先生に読み聞かせをしてあげよう。
 じぶん す ほん うち ひと き
 自分の好きな本をお家の人に聞いてもらえると、
 うれしいね。



どくしょ
読書ゆうびん



ほん か てがみ だれ とど
 おすすめの本について書いた手紙を誰かに届けよう。
 ともだち おし よ
 お友達から教えてもらおうと、読んでみたくなるね。

どくしょ
読書カルタ

ほん つく あそ
 おすすめの本でカルタを作って遊ぼう。
 よ ふだ えふだ ほん ないよう み
 読み札と絵札は、本の内容からヒントを見つけられるね。



ほん さが
本探しゲーム



としょかん たんけん
 図書館を探検しながら、テーマにそった本を探そう!
 お気に入りの本に、きっと出会えるよ。



「にじいろのほん」は、みなさんが大人になるまでに読んでもらいたい
 ほん けんりつととしょかん しょくいん えら
 本を、県立図書館の職員が選んだものです。

みなさんの成長に合わせて、虹と同じ7色で紹介しています。

●かわいそうなぞう
 ●りんごかも しれない
 ●さっちゃんのまほうのて
 ほか 他
 ぜん 全 20冊

ももいろ

(小学校1年生～)

●エルマーのぼうけん
 ●としょかん ライオン
 ●わすれられないおくりもの
 ほか 他
 ぜん 全 21冊

みどりいろ

(小学校3年生～)

●長ぐつをはいたねこ
 ●さんまいのおふだ
 ●鹿児島県の
 みんなの民話
 ほか 他
 ぜん 全 28冊

むらさきいろ

(どなたでも)



(にじいろのほん改訂版)

じどうとしょ み
 「児童図書モデルリスト」を見ることが
 できます。(平成30年～令和7年)



けんりつととしょかん あまみととしょかんおよ
 ここから県立図書館、奄美図書館及び
 けんないすべ しちょうそん ぞうしょけんさく
 県内全ての市町村の蔵書検索ができます。



【お問合せ】 ともいあわ けんきょういくちやうしゃかいきやういくかしょうがいがくしやうがかり
 県教育庁社会教育課生涯学習係 TEL 099-286-5336
 Eメール e-shougai@pref.kagoshima.lg.jp

